

飲料水の備えは大丈夫ですか？

もしものために、1人1日3ℓ、3日分備えましょう！

日頃の準備が大事だよ！



飲料水は「1人当たり1日約3ℓ」が目安とされています。また、災害発生から救援体制が整うまでに「約3日間」を要すると言われています。

企業団では、水道施設の耐震化や緊急時の給水拠点の整備など、災害への備えを進めておりますが、もしものために、ご家庭でも「1人当たり3ℓ×3日分」の飲料水の備蓄をお願いします。

備蓄ポイント

非常用飲料水備蓄サイクルをうまくつくりましょう。

毎日の生活の中で、備蓄水をうまく使いながら使った分を補充する、といった循環させることが重要です。常に非常用飲料水の量と、保存の期限を意識できるのでおすすめです。

4人家族の場合
4人×3ℓ×3日=36ℓ

ちなみに、36ℓってどのくらい？

2ℓのペットボトルだと
18本分



緊急時用水道連絡管の整備が完了しました

災害、事故などの緊急時に地域間の水道水の融通を図り、水道水の安定供給を確保することを目的に、群馬東部水道企業団(板倉町地域)と加須市(北川辺地域)を結ぶ緊急時用水道連絡管の整備が3月に完了しました。



水道メーターの交換をしています！

群馬東部水道企業団では、有効期間が満了する前に、水道メーターの交換を行っています。

水道メーターの有効期間ってどれくらいなの？

水道メーターの有効期間は、計量法で『8年』と定められています。



交換費用を、お客さまに請求することはありません。

交換期間(令和2年度)

1期目	5月21日(済)6月10日
2期目	7月21日～ 8月11日
3期目	8月21日～ 9月10日
4期目	9月21日～10月 9日
5期目	10月21日～11月10日

※対象となるお客さまには交換期間、工事業者名などを記載したお知らせを郵送します。
※屋外作業ですので、お留守でも実施します。

水道事業会計下期事業報告

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

区分		令和元年度下期
給水状況	配水量 (m ³)	32,081,647
	1日平均配水量 (m ³)	175,310
	給水戸数 (戸)	195,212
	給水柱数 (柱)	224,928
	給水人口 (人)	453,467
	有収水量 (m ³)	26,033,233
	1日平均有収水量 (m ³)	142,258
給水量内訳	一般用 (m ³)	25,998,594
	湯屋用 (m ³)	2,012
	臨時用 (m ³)	32,627
計	(m ³)	26,033,233

収益		営業収益		営業外収益		
54億4,024万6千円		45億6,998万4千円 (84.0%)		8億7,026万2千円 (16.0%)		
費用		営業費用		営業外費用		特別損失
63億8,752万2千円		62億146万8千円 (97.1%)		1億8,593万3千円 (2.9%)		12万1千円 (0.0%)
収入		国庫補助金		企業債		負担金
31億6,821万7千円		11億5,080万8千円 (36.3%)		17億円 (53.7%)		3億1,740万9千円 (10.0%)
支出		建設改良費		企業債償還金		
59億3,238万6千円		51億5,768万5千円 (86.9%)		7億7,470万1千円 (13.1%)		

「持続可能な水道による安定した水の供給」を実現するため事業を実施しております。

問い合わせ先

●太田本所

太田市浜町11-28
☎0276-45-2731
FAX0276-45-2735

●館林支所

館林市広内町3-10
☎0276-80-3201
FAX0276-75-4134

●みどり支所

みどり市大間々町大間々1511
(みどり市役所大間々庁舎内)
☎0277-73-2411
FAX0277-73-2412

●営業日・時間●

月～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分